

IX 国立劇場おきなわ支援・組踊等普及啓発事業

(1) 組踊特別鑑賞会 (全国公演)・・・国庫補助事業

趣旨:全国各地で重要無形文化財「組踊」を鑑賞する機会を設け、その一層の普及・伝承を図る。

○普及公演事業・・・組踊を広く一般に周知するため、全国5カ所で公開する。

○振興公演事業・・・現在行われていない演目を復活して公開し、組踊の振興を図る。全国2カ所で公開する。

〔事業主体〕 伝統組踊保存会 〔実施方法〕 国・県補助による保存会直営事業

〔事業内容〕 組踊1題、琉球舞踊4題を上演し、組踊の概要等を野原格(県教育庁文化課指導主事)が解説した。字幕を投影し、演目解説書を観客に配布した。

開催地、開催日時及びプログラムは次のとおりである。

①北海道富良野市 富良野文化会館大ホール 平成23年7月16日(土)午後2時開演

主催/伝統組踊保存会、沖縄県教育委員会、富良野芸術文化事業協会

後援/文化庁、富良野市、富良野市教育委員会、富良野市文化団体協議会

NPO法人ふらの演劇工房、北海道新聞社富良野支局、日刊富良野新聞

第1部 琉球舞踊 「老人老女」金城清一・高江洲清勝 「若衆こてい節」新垣悟・宮城茂雄

「下り口説」親泊邦彦・當山力 「天川」海勢頭あける

第2部 組踊「護佐丸敵討」

あまおへ(眞境名正憲) 鶴松(宮城茂雄) 亀千代(新垣悟) 母(海勢頭あける)

供1(比嘉良雄) 供2(親泊邦彦) 供3(儀保政彦) きゃうちゃこ持(當山力)

〔地謡〕歌・三線:前川朝文・山城暁・大湾朝重・玉城利和

箏:赤嶺和子 笛:大湾清之 胡弓:川平賀道 太鼓:喜舎場盛勝

②北海道洞爺湖町 洞爺湖文化センター 平成23年7月18日(月)午後2時開演

主催/伝統組踊保存会、沖縄県教育委員会、洞爺湖町、洞爺湖町教育委員会

後援/文化庁

第1部 琉球舞踊 「老人老女」金城清一・高江洲清勝 「若衆こてい節」新垣悟・宮城茂雄

「下り口説」親泊邦彦・當山力 「天川」海勢頭あける

第2部 組踊「護佐丸敵討」

あまおへ(眞境名正憲) 鶴松(宮城茂雄) 亀千代(新垣悟) 母(海勢頭あける)

供1(比嘉良雄) 供2(親泊邦彦) 供3(儀保政彦) きゃうちゃこ持(當山力)

〔地謡〕歌・三線:前川朝文・山城暁・大湾朝重・玉城利和

箏:赤嶺和子 笛:大湾清之 胡弓:川平賀道 太鼓:喜舎場盛勝

③東京都世田谷区 世田谷区民会館ホール 平成23年9月23日(金)午後2時開演

主催/伝統組踊保存会、沖縄県教育委員会、世田谷区教育委員会

後援/文化庁 東京都教育委員会

協賛/株式会社世田谷サービス公社

第1部 琉球舞踊 「老人老女」金城清一・高江洲清勝 「若衆こてい節」嘉数道彦・金城真次

「下り口説」岸本隼人・玉城匠 「かせかけ」宮城茂雄

第2部 組踊「饒辺真山戸」

饒辺真山戸(嘉数道彦) たま金(宮城茂雄) おほじゃ(比嘉良雄)

屋慶名大主（真境名正憲） 供1（金城清一） 供2（高江洲清勝） 船頭（上江洲勝）

みやらべ1（玉城匠） みやらべ2（金城真次） みやらべ3（岸本隼人）

〔地謡〕 歌・三線：照喜名朝一・西江喜春・照喜名進・上間宏敏

箏：宮城秀子 笛：宇保英明 胡弓：銘苺春政 太鼓：喜舎場盛勝

④香川県宇多津町 ユープラザうたづハーモニーホール 平成23年10月10日（日）午後2時開演

主催／伝統組踊保存会 沖縄県教育委員会 財団法人宇多津町振興財団

後援／文化庁 香川県教育委員会 宇多津町 宇多津町教育委員会

第1部 琉球舞踊 「老人老女」島袋光晴・糸数昌益 「若衆こてい節」宮里光也・名嘉正光

「下り口説」天願雄一・山崎啓貴 「天川」大湾三瑠

第2部 組踊「忠臣護佐丸」

阿麻和利（赤嶺正一） 屋慶名（真境名律弘） 門番（海勢頭秀光） 首里城主（神谷武史）

内間大主（儀保政彦） 西原の比屋（平田智之） 護佐丸（嘉手苺林一）

護佐丸の供1（天願雄一） 護佐丸の供2（山崎啓貴） 亀千代（呉屋智）

御室（護佐丸のをなじゃら） 乳母（糸数昌益） 大城大主（宇座仁一）

阿麻和利の御室（大湾三瑠） 臣下1（具志朝堅） 臣下2（前當正雄） 臣下3（神谷清一）

臣下4（山入端實） きやうちゃこ持1（宮里光也） きやうちゃこ持2（名嘉正光）

〔地謡〕 歌・三線：島袋英治・照屋勝義・銘苺盛隆・上間克美

箏：上地尚子 笛：知念久光 胡弓：新城清弘 太鼓：宇座嘉憲

⑤富山県氷見市 氷見市民会館 平成23年11月6日（日）午後2時開演

主催／伝統組踊保存会 沖縄県教育委員会 氷見市教育委員会

共催／氷見市芸術文化団体協議会

後援／文化庁 富山県教育委員会

第1部 琉球舞踊 「老人老女」嘉手苺林一・糸数昌益

「若衆こてい節」呉屋智・岸本隼人

「下り口説」田口博章・天願雄一 「天川」宮城能鳳

第2部 組踊「執心鐘入」

中城若松（石川直也） 宿の女（宮城能鳳） 座主（嘉手苺林一）

小僧1（岸本隼人） 小僧2（天願雄一） 小僧3（呉屋智） 後見（田口博章・糸数昌益）

〔地謡〕 歌三線：島袋英治・金城光信・小嶺長則

箏：山内照子 笛：崎原盛次 胡弓：崎原盛勇 太鼓：國場秀治

⑥京都府舞鶴市 舞鶴市民会館 平成23年12月4日（日）午後2時開演

主催／伝統組踊保存会 沖縄県教育委員会 舞鶴市（財）舞鶴市文化事業団

後援／文化庁

第1部 琉球舞踊 「老人老女」比嘉良雄・島袋光尋 「若衆こてい節」親泊邦彦・當山力

「下り口説」山入端實・前當正雄 「天川」真境名律弘

第2部 組踊「萬歳敵討」

高平良御鎖（親泊久玄） 謝名之子（赤嶺正一） 慶雲（具志堅朝堅）

高平良の妻（島袋光尋） 高平良の娘（真境名律弘） 列女1（親泊邦彦）

列女2（名嘉正光） 供1（山入端實） 供2（前當正雄） 道行人（比嘉良雄）

きやうちゃこ持（當山力）

〔地謡〕 歌・三線：大城助吉・糸数一雄・上地正隆 箏：安里ヒロ子

笛：宮城英夫 胡弓：嶺井淳弘 太鼓：金城盛松

(2) 児童生徒の組踊等沖縄伝統芸能鑑賞会・・・県単独事業

〔趣旨〕 児童生徒に郷土芸能への理解と関心を深めさせ、組踊等沖縄伝統芸能の県内への普及啓発を図るとともに、若手実演家の活動の機会を増やすことによって、後継者の育成を図る。

〔実施方法〕 沖縄県教育委員会が、組踊と琉球舞踊を宮城能鳳組踊研に委託した。

〔事業内容〕 ア) 上演演目・・・組踊及び沖縄伝統芸能（琉球舞踊）

イ) 解説・・・演目解説書を児童生徒全員に配布し、演目概要等の解説を行った。

〔会場〕 名護市民会館（10月27日）、本部町中央公民館（12月14日）

〔開演時間〕 午後2時開演。

〔鑑賞校等〕 鑑賞校、開催日時、出演者は次のとおり。

開催日	10月27日（木）
演目	組踊「執心鐘入」
鑑賞校 鑑賞人数	名護商工（650） 屋我地小（37） 687人
上り口説	山城亜矢乃 （宿の女兼任）
貫花	嘉手苺幸代
若松	上原信次
宿の女	山城亜矢乃 （上り口説兼任）
座主	嘉手苺林一
小僧1	上原崇弘
小僧2	佐喜真一輝
小僧3	川満俊祐
鐘入鬼女	山城亜矢乃
歌・三線	横目大道
	与那覇大介
	瀬良垣幸男
箏	名護みのり
笛	宮城英夫
胡弓	米須健太
太鼓	宮里和希

開催日	12月14日（水）
演目	組踊「執心鐘入」
鑑賞校 鑑賞人数	本部高校（201） 伊豆味小（37） 238人
上り口説	山城亜矢乃 （宿の女兼任）
貫花	嘉手苺幸代
若松	上原信次
宿の女	山城亜矢乃 （上り口説兼任）
座主	嘉手苺林一
小僧1	上原崇弘
小僧2	佐喜真一輝
小僧3	川満俊祐
鐘入鬼女	山城亜矢乃
歌・三線	横目大道
箏	与那覇大介
笛	瀬良垣幸男
胡弓	名護みのり
太鼓	宮城英夫
指導	米須健太
太鼓	宮里和希